

# IPDC フォーラム 設立趣意書

## 1. 設立の趣旨

情報通信審議会通信・放送の総合的な法体系に関する検討委員会では、ネットワークのブロードバンド化や放送のデジタル化の進展を背景に、通信・放送の融合サービスの発展に対応した具体的な制度の在り方について議論が行われている。

デジタル化された情報通信インフラにおいては、共通のプロトコルを用いることで相互接続性を高めることが重要である。通信インフラではすでに IP (インターネットプロトコル) が共通基盤として機能しており、放送インフラでも IP を用いて一斉同報的なデータ配信を行う IPDC (IP Data Cast) サービスの導入が国内外で検討されている。

情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会が行った、2011 年以降のアナログテレビジョン放送終了後の VHF 帯を利用した「携帯端末向けマルチメディア放送方式に関する技術的条件」のシステム提案募集では、提案された 3 つのシステム全てに IP パケットを放送波で伝送する仕組みが盛り込まれた。

このように、今まさに「IP」を共通の土台として通信・放送の融合が始まる機運となっている。IP 技術は通信の世界において、コストの低減、フラット化とサービスへの新しい付加価値という 2 つの側面でもメリットをもたらしたが放送の世界においても IP 技術は汎用性を通じたコストの低減と新しいサービスの可能性という 2 つの恩恵をもたらす、その結果として放送産業を変貌させる起爆剤になり得るものと期待される。

しかしながら、IPDC を核とした新たなサービスや産業の創出には、制度面、サービス・ビジネス面、技術面で解決しなければならない各種課題が山積している。

そこで、これら課題について検討し、上記のようなユビキタスネットワーク社会において、IPDC を共通基盤とした新サービス・新産業の創出を推進するための民間任意団体として、「IPDC フォーラム」を設立する。

## 2. 活動内容

- (1) IPDC の認知・普及促進
- (2) 新サービス、新産業創出における課題の抽出
- (3) 国内外における動向調査
- (4) IPDC に関する包括的な議論の場の提供

## 3 設立時期

2009 年 6 月 30 日

2009 年 5 月 1 日  
発起人代表 中村 伊知哉